



CLUB OFFICE
京都YMCA 三条本館
京都市中京区三条通柳馬場角
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Prince

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2012

11

Bulletin

2012.11.1発行

第27巻第5号通巻323号

主
題

国際会長 Be the light of the world 世を照らす光となろう
アジア会長 Years bring wisdom 歳月はY'sをワイズ(賢者)にする
西日本区理事 Let Y'smen Light Shine before Others in the club, in the community, in the world
先頭に立ってワイズの光を輝かそう クラブで、地域で、国際社会で
京都部部長 『出会い』『ふれあい』『磨きあい』
メネット主任 愛と奉仕の継続を ~メネットのやさしさを奉仕のすみずみまで~

聖
句

受けるよりは与える方が幸いである。

使徒言行録第20章35節



「クラブって何？」

岡西 博司

「クラブって何？」

おそらく、誰でもがクラブに入って考えた事ではないでしょうか。

私も、勿論考えました。学生時代には運動関係のクラブに入っていた為、その答えは単純明快。上手くなる事。高校時代には水泳部、勿論タイムが良くなる事。大学時代はスキー部、勿論タイムが良くなる事。何処でも滑れるようになる事。でした。しかし、ワイズメンズクラブに入れて頂いた時、「このクラブ何をすれば良いんだろう？」「何が目的なんだろう？」全く分かりませんでした。そんな僕の気持ちを見越してか、クラブという物の考え方を解いて頂いた方がありました。

「クラブというもんわな、そのクラブに入ったメンバー一人ひとりの、個性と個性のぶつかり合いや。」

「お前、なんかやってんのか？タップ？タップダンスか？」

「それや！それでええのんや。」

あんまりピンとは来ませんでした。最近何とか理解できそうな気がしています。誰でも、何か持っています。僕の場合は、ちょっと特別すぎましたが。

仕事や趣味、このことに関しては、ちょっとうるさいよ！なんて。

僕たちのクラブにも、星の事なら任してよ。とか、お酒の事なら、お茶の事なら、女性の事なら、バイクの事なら、パソコンの事なら、イベントの仕切りの事なら、……

仕事に関しても、みんな言い出したらキリがありません。これが大事なんです。みんなで自分をアピールし合いましょ。いろんな個性と個性のぶつかり合いがあるからこそ、面白いんです。みんな同じだったら、全然面白くありませんよね。

自クラブばかりでなく、他のクラブのメンバー達とも知り合いになったら、もっともっと、いろんな個性に出会うことが出来ます。今よりもっともっと面白い事に出会えます。京都の中だけで、500人。西日本区で1800人、日本中で2600人(?)それだけ個性がうろろうしています。

自分の考え方一つで、人生面白きかな！

DBC、IBC、もっと積極的に考えてみませんか。せっかくワイズに入ったのに、皆さん、是非体験してみてください。

「クラブって何？」みんなの答えを見つけてください。いろんな答えを待ってます。

会長主題

クラブライフを
おもしろく

会長 小野 敏明
副会長 荒木 利彦
書記 廣井 武司
会計 森 伸二郎
林外会長 小野 瑞穂

強調月間

Public Relations
Wellness

11月 例会案内

7日(水) 訪問例会

今期部長は、ユースに力を入れてゆきたいという意向です。その思いをみんなでしっかりと聞きましょう。

21日(水) 通常例会

今年の3クラブ合同例会は、リーガーロイヤルホテルで、グローバルクラブのホストで開催されます。二胡とギターのコラボレーション演奏が楽しみです。

例会出席

10月第一例会	10名
10月第二例会	10名
在籍者数	16名
広義会員数	2名
出席率	92.8%

BFポイント

切手	0pt
現金	0円
累計	0円

ファンド

ぶどう	14,000円
累計	135,982円

ニコニコ

10月第一例会	0円
10月第二例会	3,140円
累計	17,810円

10月第一例会

京都部部長公式訪問

2012. 10. 3

10月3日京都プリンスクラブ、京都ウエルクラブの合同例会が、舟木京都部部長、山田Y‘サ主査、高田交流主査をゲストに迎え開催されました。

会長挨拶で小野会長よりそろそろ40歳、40歳になると昔から思っていた茶道を始めると友人に話をすると、友人より千利休の教えを記録した南方録を読むように進められ、その中より名句を紹介されました。「客の粗相は亭主の粗相なり、亭主の粗相は客の粗相と思ふべし」即ち招く客も招かれる客も、お互いに相手の心をいたわりつつ、席を盛り立てようとするその心配りこそ、真の茶事の本質である、言い換えれば我がプリンスの例会も同様にお互いの心配りをもって進めて行きたいとの挨拶が有りました。

後、交流委員会からYMCAで開かれた京都部交流事業懇談会の報告と富士山五合目で開催された富士五湖クラブ、東京サンライズクラブの合同例会に参加した報告がありました。

楽しい食事の後、高田交流主査よりクラゲ、鯛、鯡の関係を面白く人間社会に当てはめて、色々な人がいて初めてバランスが取れている事。自クラブだけでなく他のクラブにも色々な人がいて出会いを作るのが交流事業、その交流事業の重要性を力説されました。高田交流主査は教壇に立たれているので分り安く、丁寧にお話されたので久々に学生時代に戻った気がしました。

続いて山田Y‘サ主査より京都キャピタルクラブより提案がありました。「オール京都部ユース組織の設立」に関して詳細な説明がありました。

最後に舟木京都部部長よりユース団体が社会に出てY’Sに戻ってくるのを期待し、最終的にYMCAのボランティアビューロに登録したいとのお話が有りました。後、活発な意見交換があり、閉会の時間をオーバーして終了しました。



Tr.DBC交流合同例会

2012. 10. 6
岡西 博司

10月6日(土)東広島クラブのメンバー達に会って交流を深めて来ようという事で、我クラブと東京サンライズクラブのメンバーが、広島の方に出かけて行きました。その日は「西条酒祭り」というイベントが行われており、それに託けて出かけて行きました。東広島という地名は、本来「西条」と呼ばれており、西条=東広島です。

サンライズのメンバーは、ここ10年DBCを結ばれてから毎年来られています。プリンスクラブも、両クラブとDBCを結んでから、毎年のように訪問しています。

6日は天気もよく、西条の町は人で溢れかえっていました。普段は数万人程の町が、当日は数十万人に膨れ上がり、ほとんどの人が酒に酔っています。西条には、いくつもの日本酒の酒蔵があり、賀茂泉や賀茂輝や賀茂鶴の様な名の通った酒屋さんも在り、全ての酒蔵で聞き酒と称し無料のお酒を振舞っています。又、町には、所狭しと屋台が軒を連ねて客引きの声でごったがえしている有様なのです。そんな中を僕たちは、みんなでうろうろしながら試飲して回っているのです。(賀茂輝は東広島メンバーである財満さんの処です)

夕方6時に、参加者が一同に集まり、共に夕食会を持ちました。その中で、今後のDBCの持ち方についての話し合いもありました。毎年楽しみにしているのだけれども、残念な事に毎年の参加者が同じ顔ぶれなので少し変更をしたほうが良いのではないかという意見も出たり、又この日はどうしても出られないというメンバーも多く、せつかくのDBCなのに出席出来ないメンバーには申し訳ないので、次回は是非 京都の地で、合同の例会を持ちましょうという事に落ち着きました。

翌日は、それぞれ自分のスケジュールに合わせて真っ直ぐ帰路につく人や、他へ旅立つ人に分かれ西条を後にしました。我クラブからは、廣井メン、金丸メン、岡西メン、岡西メネットの参加でした。東広島メンバーの方々、お世話頂きありがとうございます。次回は是非京都でお会いしましょう。



じゃがいもファンド



永濱 貴章

先日10月14日に恒例になっておりますじゃがいも販売を無事完了することができました。お陰様で、じゃがいも169箱、かぼちゃ29箱、玉ねぎ(兵庫産)64箱、玉ねぎ(北海道産)46箱、さつま芋20箱、安納芋42箱、販売させていただきました。

メンバーの皆様には、朝早くからご協力いただき本当に有難うございました。御礼申し上げます。しかしながら例年に比べて、時代もあると思われれますが少ない結果となっております。ファンド委員会としましても何か収益の上がる事を考えていかなければなりません。メンバー皆様のお知恵を拝借できればと考えております。

山口 正樹

10月第二例会はリーガロイヤルホテル京都で開催されました。今回は京都グローバルワイズメンズクラブ、京都ウェルワイズメンズクラブ、京都プリンスワイズメンズクラブの3クラブ合同例会でした。

天気は残念ながら雨模様でしたが、大勢の出席者で、盛大な例会でした。会食をしながら歓談の後に、二胡奏者の木村ハルヨさん ギター奏者居倉健さんをお迎えしての演奏がありました。「蘇州名曲」にはじまり、「なだそうそう」「燕になりたい(我願做一只小燕)」と素晴らしい共演を聴かせて頂きました。またマイケルジャクソンの「ブラック&ホワイト」は、アップテンポな曲でギター一本で打楽器とコラボしている様な、何役もこなす見事な演奏でした。オリジナルの曲は砂漠をラクダに乗って旅している様な曲でした。母を訪ねて三千里の「草原のマルコ」は広い大地に風が駆け抜けるかの様な壮大な曲で、「月夜の風」ではイルカの鳴声を、最後の曲「サイマ」では馬の鳴声を、二胡で見事に表現されていて皆感大で拍手が鳴りやみませんでした。

今後もこのような合同例会で、他クラブとの親睦を深めワイズを盛り上げていければいいと思いました。

辻中 康宏

10月第二例会(10/17)は、3クラブ合同例会(京都グローバルワイズメンズクラブ、京都プリンスワイズメンズクラブ、京都ウェルワイズメンズクラブ)で、京都グローバルワイズメンズクラブにホストをしていただき、リーガロイヤルホテル京都で行われました。

外はどしゃ降りの雨という天候でしたが、例会場内は木村ハルヨさんの二胡と居倉健さんのギターのコラボ演奏ですっきりと晴れ上がった秋の夜というムードに作り替えていただきました。

木村ハルヨさんは中国で学んでこられた本物の音色と衣装やヘアメイク等も含めた五感に訴える独自の演奏木村さんは日本の曲を積極的にレパートリーに入れられるそうで、なじみのある日本の曲も演奏していただいたのはすごく良かったです。居倉健さんはギターを独学で学ばれたとは思えない素晴らしいテクニックで、作曲活動も行われる演奏家です。オリジナル曲では演奏からモンゴルのような大平原やエジプトの砂漠の風景を思い浮かばせていただけるような素晴らしい演奏でした。ピックを使わずに演奏されるので爪が割れるというハプニングもありましたが、何の影響も感じられない演奏で、感激しました。

二胡とギターがうまく調和したコラボ演奏で、心が癒され、明日へのエネルギーをいただけるひと時になりました。このような素晴らしい時を企画していただいた京都グローバルワイズメンズクラブに感謝です。

サンライズだより

10月のサンライズはイベントが2つありました。10月20日(土)にあずさ部部会が開催されました。今年度の東日本区の部会はどこも出席が低調で、あずさ部は80名弱でしたがトップの成績でした。

続いて翌日、10月21日(日)は、山手YMCAのバザーに「おでん」と「水餃子」を出店しました。水餃子は冷凍餃子をお湯で温めるだけで良いのでかなり簡単でしたが、おでんは前日までに仕込まなければならず、部会と重なりちょっと苦労しました。木曜日に玉子とこんにゃくを煮込み、金曜日には竹輪とイカ巻を、土曜日の午前中に大根を煮込んでから部会に出席しました。幸い好天に恵まれ朝10時半から午後2時半までに、おでん50食、水餃子90食を完売し、早目に店じまい、後片付けを済ませ、サンライズのメンバーはさっさと打ち上げに向かいました。



今月は、総主事からの入稿がありませんでした。



1. 世界YMCA・YWCA合同祈禱集会

毎年11月第2週は、世界YMCA・YWCA合同祈禱週として、同じ日に全世界に広がる両団体で熱い祈りがささげられます。京都YMCAでは、今年も昨年につづいてYWCAと合同でテーマに添った課題をとり上げ共に考える会をもちます。2012年世界YMCA・YWCA合同祈禱週テーマ「暴力に勝利はないー人権と尊厳の尊重を目指してー」

2012年京都YMCA・京都YWCA合同企画プログラム

テーマ「日本在住フィリピン人の20年 ～妻として、母として～ ー女性と子どもへの暴力・移住女性の視点からー」

ゲスト：在日フィリピン人女性(京都パグアサコ ムニテイ、ハワク・カマイ・フクシマから)

日時：11月17日(土) 午後5時30分～午後8時

場所：京都YWCAホール(上京区室町水上上ル・地下鉄丸太町駅下車 北へ徒歩8分)

参加費：500円(学生300円) [含む軽食代]

お申込み・お問合せ

京都YMCA (075)231-4388

2. リトリートセンターオータムフェスタ

森の中で美味しいお店がお待ちしています。都会の雑踏を離れて、ご家族やお友達と秋の自然をお楽しみください。

自由参加型プログラムとして綱引き大会などリトリートセンターを使った楽しいプログラムを用意しております。

日時 2012年11月25日(日) 午前11時(開会)～午後3時(閉会)

場所 京都YMCAリトリートセンター

電話(0774)24-3838

入場料 チケットをお求めください。(大人2,000円 小学生1,000円 幼児 無料)

※各クラブ、YMCA三条本館でチケット販売致しております。 駐車場無料

京都駅、京阪宇治駅、JR宇治駅よりマイクロバスあり[予約制] お問合せ (075)231-4388

3. 国際協力募金街頭募金にご参加を

11月4日(日)は京都YMCA国際協力街頭募金

の日です。このプログラムは京都YMCA国際協力キャンペーンの一環として行われます。世界の諸問題に取り組む一つの機会として、是非ご参加・ご協力ください。

日時 2012年11月4日(日)

12:30 京都YMCA 三条本館に集合

12:45 各地点へ移動開始

13:00～14:45 街頭募金

募金場所：三条河原町、三条大橋、四条河原町、四条烏丸、京都駅等

15:30 募金集計終了後、解散(京都YMCA三条本館)

☆雨天決行 警報の出る可能性のある場合の実施については当日午前10時に判断します。

天候不順の場合は事務局(075)231-4388にお問い合わせください。

☆当日昼食を済ませてご参加ください。

4. スキーキャンプ・デイキャンプ・鉄棒・とびばこが好きになる教室

① スキーキャンプ・デイキャンプ

11月7日(水)～8日(木) 午前10時～午後6時

お電話にて受け付け 電話(075)231-4388

ただし上記期間に限りFAX・Eメールでも受け付けます。FAX(075)251-0970

E-mail campmoushikomi@kyotoymca.or.jp

11月9日(金) 午前10時から会員外の方の受付が開始されます。お電話のみの受け付けとなります。お問い合わせも上記お電話まで。

② 鉄棒・とびばこが好きになる教室

会員 11月8日(木) 午前10時～

会員・一般 11月8日(木) 午後2時～

お問い合わせ・お申込み 電話(075)255-4709

5. ボランティアセミナーのご案内

がん患者さんとそのご家族へ 第70回苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。

この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

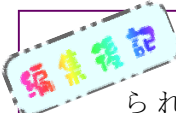
日時 2012年11月17日(土) 午後7時～9時

場所 京都YMCA(三条柳馬場)

参加費 お一人 300円(お茶代等)

お申込は 京都YMCAへ電話(075)231-4388

またはvb@kyotoymca.or.jp



森さんに薦められて、フェイスブックを始めました。そのせいか、プリンスクラブのHPを開く機会が、めっきり減ってしまいました。久々に見てみると、いまだにサバエでの7月第一例会案内が。もう11月。びっくり！

三木ブリテン担当、すみません。私もFaceBookばかり見ている、HPの更新、できてませんでした。

言いわけですが、FaceBookだと、比較的簡単に写真やコメントが投稿できるので、クラブの事業や話題が、タイムリーに報告でき、HPのTOPICをFaceBookで代用できないかと模索中です。

それにしても、メンバーがFaceBookを利用してくれるのが先決ですが・・・。

11月 スケジュール

3日(土)	京都YMCA学園祭
9:00	京都YMCA
4日(日)	国際協力街頭募金
7日(水)	ウエル訪問例会
19:00	京都平安ホテル
21日(水)	通常例会
19:00	グランドプリンスホテル
22日(金)	三役会
19:30	小野会長宅
28日(水)	役員会
19:30	京都YMCA

役員会報告

承認された事項 なし



今月は、該当者がありません。